



「元気」もらってます！！

校長 岩田 明正

子どもたちの声や笑顔が、学校のいたるところで見られるようになり、待望の給食も始まって約1ヶ月。みんな前を向いて、あまりおしゃべりはせず…というような様々な制約はついているものの、やはりみんなで給食を食べるといのは楽しいようです。私も、そんな児童の姿を見て目じりが下がりはなし。思わず顔がデレ～っとしてしまいます。コロナ感染症の脅威がまだ予断を許さない状態で、そんな場合じゃないだろう！とお叱りを受けてしまうかもしれませんが何卒ご容赦ください。

さて、今回は学校が様々なところから「元気」をもらっているというお話をしたいと思います。まずは子どもたちからもらっている「元気」について。

この状況の中、子どもたちは本当によく頑張っています。それだけでもたくさんのエネルギーをもらっているの、例を挙げるときりがありませんが、ほんの一例をあげてみたいと思います。

それは朝のあいさつ運動(?)です。なぜ(?)をつけたかという、これは組織的に始まったことではないからです。登校の時、舞岡小学校の正門には6年生を中心に多くの児童が立って「おはようございます」と声をかけています。昨年度からこれは継続しているのですが、これは自主的に子どもたちが参加して、だんだんと人数が増えていったという経緯があります。それだけでも素晴らしいことです。そして一人ひとりがマスクをして、お話するのも遠慮がちになり、相手との心の距離も離れてしまうように思ってしまう今だからこそ、この活動は、本当にありがたいし、学校の元気につながっているといえると思います。

次に地域からいただいている「元気」についてです。先日6月28日(日)に地域の「花さかクラブ」の方々が、遊水地公園や、舞岡小学校周辺に花をいっぱい植えてくださいました。なんだか、学校のまわりが一気に明るくなったみたいです。本校には花を植えてくださるボランティアの方々もいらっしゃる、花壇を花できれいにしてくださっているのですが、それとあいまって、花盛り！という感じです。花がたくさん咲いているというのはとても幸せな気分になります。また、花がたくさん咲いている学校は子どもたちの気分も落ち着くといわれています。学校の環境を整えてくださっている皆様、ただ、感謝、感謝です。(写真を学校HPに掲載しますのでご覧ください。)

そして、保護者の皆様からの「元気」。舞岡小学校の子どもたちが日々学校に送り出してくださること、そしてマスク忘れがほとんどないこと、検温などの健康チェックもこまめに行ってくださっていること、そして学校の活動に信頼を置いて見守ってくださっていること。そのどれもが保護者の皆様からいただいているお力です。いただいた「元気」を子どもたちのために！それが私たち教職員の願いです。

さあ、夏休みが始まります。例年になく短い休みですが、子どもたちにはしっかり休み、様々な経験をして、また明るい笑顔で登校してほしいと思います。

## 7月 各学年の活動の様子

### 1年生「おいしい きゅうしょく」

7月から、給食が始まりました。当番の子は、協力しながら給食を教室まで運んでいます。当番の子に対して、「行ってらっしゃい!」「頑張ってるね!」と声をかけている子もいます。給食の準備や片付けにも少しずつ慣れ始めて、落ち着いて食べることができてきています。苦手な食べ物にも一口挑戦するなど、成長する姿も見られました。



### 2年生「まいおかのまちたんけん」

生活科「だいすき いっぱい わたしのまち」の学習では、舞岡川の様子を見たり、舞岡川沿いを歩いたりしました。私たちの住んでいるまちには、どのような植物や生き物、建物があるのか、様々なところに興味をもちながら、探検をしていました。また、実際に見つけたものを基にまちの地図作りをし、子どもたちの達成感にあふれた様子が見られました。



### 3年生「ローマ字入力」

はじめてのパソコンルーム。「ちゃんとタイピングできるかな。」ときどきしながら、授業開始。ICT支援員さんにパソコンの使い方を教わって、ローマ字で、コンピューターに入力しました。間違えずに入力できた時には、嬉しそうな表情を浮かべていました。

「次はもっと早く打ち込めるといいな。」と向上心を燃やしていました。



### 4年生「理科の観察」

理科「流れる水のゆくえ」の学習では、実際に校庭に出て、なぜ水がたまったり流れたりするのか、水のみしみみ方には何の関係あるのかななどを観察しました。観察して予想を立てて実験し、結果を基に考えを深めることができました。これからの観察や実験に生かしていきたいと、子どもたちも意気込んでいました。



## 5年生「英語・国際理解教室」

高学年の英語の学習では「話す・聞く」活動に加え「書く・読む」学習活動も頑張っています。今は、自分の誕生日や欲しい物を伝えられるように練習しています。



先週、今年度初めての国際理解教室がありました。

今年度はナツ・キンエ先生から中国の自然や文化について教えてもらっています。

日本と似ているところや違うところなどを発見しながら、学ぶことを楽しんでいます。



## 6年生「委員会始まりました！」

舞小をより良くするための委員会活動が始まりました。高学年の仲間入りをした5年生と協力しながら、張り切って活動する姿が見られます。今年は、各委員会の委員長になった児童が、校長先生に「舞小を〇〇学校にします！」と意気込みを言いに行きました。緊張しながらもやる気に満ち溢れた表情。これからの取組が楽しみです。



## 個別支援級「3組凶工」

七夕の時期には、笹の葉に願いごとを書いた短冊や折り紙で作った飾りを付けました。本物の笹の葉を見て大きさと高さに驚いていました。フレームづくりでは、一人ずつフレームを作り、じゃぶじゃぶ池や校庭でお気に入りの場所を見つけて写真で撮りました。



**専任より** 少し前に、低学年を対象に「お子さんのネットデビューの前に知っておくべき保護者の心構え」というプリントを配布しました。トラブルを未然に防ぐことは大切ですし、内容がとても参考になるものだったので、本日3年生以上にも児童数で配布致しました。その中に、ゲームソフトには対象年齢があることが書かれています。大人だと楽しめるゲームでも、子どもの間ではトラブルが多く起こる場合があります。誰かが悪い訳ではなく、対象年齢から外れているから楽しめないのではないかと考えています。子どもたちが不必要に嫌な思いをしないように、対象年齢を確認したり、約束やマナーを教えたりしてから、ゲームやスマホを与えるようにしたいですね。

### <お知らせ>

今年度は、4・5月の臨時休業期間があり、前期の期間が短いため、前期のあゆみは12月にお渡しすることになりました。ご承知おきください。詳細につきましては後日お知らせします。